

図書館で哲学を～withコロナ時代の哲学～

# 人権と公共の福祉 —その両立を考える

令和3年

# 1月17日(日)

## 14:00 ~ 16:00

### 神奈川県立図書館

新館4階 セミナールーム

**無料**

会場定員**30名**

申込多数の  
場合は抽選



講師

山脇 直司 氏 (哲学博士)

申込期間

令和2年 12月8日(火)  
～令和3年 1月7日(木) 必着

申込方法

**メール** または **往復はがき**

1通につき1講座、1名のお申込みになります。  
締切後にお申込み頂いた方法で受講の可否を  
返信いたします。

メール

図書館ホームページ内のフォームメールから受け付けいたします。  
ホーム > お知らせ一覧 > イベント

往復はがき

①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな)  
④電話番号 ⑤県内在勤・在学について  
を明記のうえ、以下の住所にお申込みください。

〒220-8585 住所省略可  
横浜市 西区 紅葉ヶ丘 9-2  
神奈川県立図書館 企画協力課

現代のさまざまな課題を考える上で手がかりとなる哲学を紹介する初心者向けの講座です。

※オンライン配信 (Zoom)も実施します。御希望の方は、メールでお申し込みください。

※会場参加に定員を超えた申し込みがあった場合、県内在住・在勤・在学者を優先し抽選を行います。

※開催にあたっては、マスク着用、換気等新型コロナウイルス感染症対策を行います。今後の感染拡大の状況により、オンライン配信のみとする可能性がございます。

お問合せ

神奈川県立図書館 企画協力課  
045-263-5918

# 図書館で哲学を。～withコロナ時代の哲学～ 人権と公共の福祉

コロナ禍の課題を考える手がかりとして、「哲学」に触れてみませんか。  
健康優先か経済優先かといった課題などを取り上げる予定です。

**講師：山脇 直司 氏（哲学者）**

## 略歴

哲学博士(ミュンヘン大学)、星槎大学学長、東京大学名誉教授。  
専門分野:実践哲学、公共哲学、社会思想史。

## 主な著作

『公共哲学からの応答 3・11の衝撃の後で』（筑摩書房、2011）  
『社会思想史を学ぶ(ちくま新書819)』（筑摩書房、2009）  
『社会とどうかかわるか(岩波ジュニア新書608)』（岩波書店、2008）  
『グローバル公共哲学』（東京大学出版会、2008）  
『公共哲学とは何か(ちくま新書469)』（筑摩書房、2004）  
『ヨーロッパ社会思想史』（東京大学出版会、1992）  
編著『共生社会の構築のために』（星槎大学出版会、2019）など



## アクセス

J R・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩 10 分

京浜急行線 日ノ出町駅より徒歩 13 分

みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩 20 分

## 図書館開館時間

火～金 9時30分～19時（毎月第2木曜日は休館）

土・日・祝 9時30分～17時（祝・休日の月曜日を含む）

※年末・年始休館

令和2年12月28日（月）～令和3年1月4日（月）

詳しくは図書館HPをご覧ください。

神奈川県立図書館 講座

検索



コードを読み取って県立の図書館のホームページにアクセス ↓

神奈川県立図書館



〒220-8585

神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9-2

☎ 045-263-5900（代表）

図書館ホームページ

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/>

図書館ツイッター

[https://twitter.com/kanagawa\\_lib](https://twitter.com/kanagawa_lib)

